

## 目標達成計画

作成日: 令和6年2月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 バルーンチューブの自己抜去防止のつなぎ服の使用と転倒防止の為、安全ベルト、ベッド柵等の身体拘束を行っている。	身体拘束ゼロを目指す	毎月、身体拘束廃止委員会で検討し、家族にも説明し同意を得ている。職員間で連携を取り、身体拘束を行わずに安全を確保できるよう、取り組む。	6ヶ月
2	49	○日常的な外出支援 コロナ禍で長期間外出支援を行っていなかった。	外食レクや買い物レク等以前のように企画し楽しんでもらう	コロナ禍以後、中止にしていたが、散歩や駐車場での外出以外で、企画し実現できるよう取り組む	6ヶ月
3	35	○災害対策 災害時の防災備品や緊急連絡網等見直しをする	防災備品を定期的に確認する 非常用食料や飲み物の賞味期限を確認する	災害時の避難訓練やBCP計画の内容の把握等職員全員が周知できるよう、研修や訓練を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。